

アニメを楽しむ時は、まず物語を楽しむ人が多いでしょう。でも、アニメの楽しみはそれだけではありません。アニメには、制作者の思いや裏に隠されたメッセージなど、味わい尽くせていない魅力がまだまだ眠っています。過去の名作から最近の話題作まで、その制作の背景や映像の構成を分析しながら、作品を観直し、読み解くことで、今より10倍アニメが楽しくなる方法を教えます。

■ ■講 師 アニメ評論家 藤津亮太

■開講日 2月4日(土) 15:30~17:30

■受講科 2.600 円+税

■持ち物 筆記用具

## 3DCG アニメの歴史

昨今、急激に増えている 3DCG アニメ。 そもそも 3DCG アニメはどのように生まれ、 国内ではどのように発展してきたのでしょうか。 その歴史と表現の変遷を考えます。



## =講師プロフィール=

ふじつ・りょうた/静岡県出身。1968 年 12 月 21 日生まれ。 アニメ評論家。新聞記者、週刊誌編集を経てフリーに。

著書に「『アニメ評論家』宣言」(扶桑社)、「チャンネルはいつもアニメ」(NTT出版)。 構成を手がけた新書に『「ガンダム」の家族論』(富野由悠季)、『アニメと生命と放浪と~ 「アトム」「タッチ」「銀河鉄道の夜」を流れる表現の系譜~』(杉井ギサブロー)がある。 2010年~2013年までNHKラジオ第一「渋谷アニメランド」パーソナリティーを 務める。雑誌・WEB・DVD ブックレットなど各種媒体で執筆を手がけるほか、カルチャー センターでの講座も行っている。ウェブ連載『四代目アニメの門』(http://bonet.info/) 『恋するアニメ』(http://animeanime.jp/category/column/)。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申し込みの人数によっては、関請中止となる場合もございます。予めご了遠ください。

入会金不要



8右層·宋中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

0120-53-8164 10:00~19:00

〒460-0008 名古麓市中区栄 4-1-1 中日ビル4F